

第2回 市街化調整区域あり方検討委員会を開催しました。

第2回委員会を下記開催概要のとおり開催しました。当日は、事務局よりはじめに第1回委員会の振り返りを行った後、緑地・農地の保全を進めるにあたっての課題を説明しました。各委員からは、緑地・農地の減少理由や市民・土地所有者の意向を明確にして欲しいなどの意見が出されました。

<開催概要>

日 時：平成17年11月24日(木) 18:30～20:30

場 所：横浜みなとみらい21 プレゼンテーションルーム

出席者：養原委員長、柳沢副委員長、高見沢委員、田代委員、西田委員、半田委員
まちづくり調整局長、本市協力委員 12名、他本市職員

<当日のまとめ>

1 土地利用転換のメカニズムの変化について

- ・現時点の市民・土地所有者の意向、動機付けを把握する必要がある。
- ・上記を裏付けるデータを作成する必要がある。

2 現在横浜市が行っている緑地・農地の施策等について

- ・緑地・農地に関する各制度について、どのような問題があるか整理し、検証する必要がある。
- ・市街化調整区域における自然環境と調和した住宅開発の可能性もあわせて検討する必要がある。

3 現地の状況について

- ・現状を把握するため、現地の視察も検討する必要がある。

※以下のホームページアドレスで、議事概要を確認することができます。

<http://www.city.yokohama.jp/me/machi/guid/takuchi/tokeihou/iinkai/second/minutes-2.pdf>

<次回委員会開催予定>

日時：平成18年1月24日 18:30～

場所：市庁舎5階 特別会議室

開催形態：非公開